

## 石原研究奨励金について(再)

鉄鋼に関する研究の振興と、その実際化を図るため、本会では石原米太郎氏の寄贈に係る石原研究基金によつて、「石原研究奨励金」の制度を設け、本年度よりつぎの要項により候補研究を募ります。

1. 交付対象 鉄鋼の学術および技術に関する研究に従事する個人または団体。
2. 研究内容 研究者は原則として本会々員とするも、共同研究の場合本会々員以外の者が参加することを妨げない。
  - イ. 研究途上にあるものでも、またこれから始めるものでもよい。(本奨励金を受けることによつて開始するものを含む)
  - ロ. 基礎研究、応用研究いずれでもよい。
  - ハ. 個人研究、共同研究(他の分野との共同研究も含む)のどちらでもよい。
3. 交付金額 本年度は総額 80 万円以内の予定であるが、増減する場合がある。
4. 選定方法 本会内に設けた審査委員会で選定します。
5. 推薦者 候補研究の推薦者は本会役員(理事、監事、前会長、支部長、評議員)とする。研究者本人からの直接申込を認めない。  
推薦者は東京都千代田区丸の内2の10仲14号館 日本鉄鋼協会宛申込下さい。
6. 締切 昭和 34 年 6 月 30 日  
推薦書記載項目
  1. 推薦者住所氏名 2. 研究題目 3. 研究者住所氏名職業年令 4. 推薦理由
  5. 研究費の現状 6. この奨励金の希望金額 7. 希望金額の内訳 8. 研究計画の概要
  9. 研究者の主な実績 10. 研究者の略歴。
7. 報告 本奨励金を受けた者は、年2回の中間報告その他随時必要な報告、結果の報告を提出しなければならない。その結果の報告は原則として公表するものとする。

## 懸賞論文の募集(再)

本会では、八幡製鉄渡辺記念資金による事業の一部として、下記のとおり懸賞論文を募集いたします。奮つて御投稿下さい。

### 記

1. 論 題 「わが国の鉄鋼業に関する技術開発の方策」  
内容はわが国鉄鋼業に関する技術開発の一般的議論でもよく、また新技術開発その他個別的な研究でも結構です。
2. 枚 数 12,000 字(400 字詰原稿用紙 30 枚、図表を含む)以内。
3. 締 切 昭和 34 年 6 月 30 日
4. 提 出 先 東京都千代田区丸の内2の10仲14号館 日本鉄鋼協会
5. 審 査 業界および学界の学識経験者よりなる審査委員会の審査による。
6. 発 表 会誌「鉄と鋼」8月号で審査結果の発表をおこない、入選論文は同誌上に逐次掲載の予定。
7. 賞 金 1等 5万円 1名 2等 3万円 2名 3等 1万円 若干名  
(該当者のない場合にはその等級を省くことがあります。なお応募者全員に記念品を贈呈いたします)

(注意) 原稿には職業、年令を御記入下さい。  
応募原稿は返却いたしません。  
お問合せは本会(電話(28)3662)宛願います。